

事業所名		さんくすホープ（児童発達支援）				支援プログラム		作成日	2025 年	3 月	10 日
法人理念		『こころ いっぱいのありがとう』 私たち、さんくすホープは運営を通じて、未来を切り開くお子様の希望や夢を大切にして、自分自身のありたい姿に近づけるようにご支援させていただきます。 ご利用いただけるお子様や、ご家族にとって、心から、私たち「さんくすホープ」と出会えて良かった幸せだと思っていただけるように価値のある時間を共有して、明るい未来を切り開いていけるお手伝いをさせていただきます。									
事業所理念		「自分のことが好きだ 自分には力がある 自分はみんなの役に立てている」心からそう思える子の育成と、そう思える大人が一人でも多い社会の実現									
支援方針		・指導員と一対一となる約1時間個別療育と半日の集団療育を曜日ごとに分けて実施しています。 ・【個別療育】では、現時点でのお子様の発達段階に合わせた遊びや教材を提示し、楽しく遊ぶ過程を通して発達を促します。 ・【集団療育】では、5～6名の小集団での他者との関わりをスモールステップで行い、大集団に羽ばたいていけるよう支援を行っています。 ・遊びは学びにつながっているとの考えのもと、手指を使った遊びや身体全体を使った運動遊びを多く取り入れています。 ・指導員が利用者様にとっての安全基地となることを基本としており、指導員は利用者様の表れを肯定的に受け止め、見つけた強みを利用者様に伝えて自己効力感を高めていきます。 ・お子様の強みを保護者様に伝えていくことで、子育てに対しての不安感の払拭に努めます。 ・保護者様がお子様のことを肯定的に受け止め、余裕をもって毎日笑顔で接していただけることが、お子様の発達をより促し、お子様の充実した毎日と幸せな人生を送ることに不可欠だと考えています。 ・さんくすホープの療育と、保護者様からお子様へがんばりや良かったところをほめてもらうこと。この二つが揃ったときに利用者様に最大の効果が生まれるとの考えのもと、保護者様に療育の様子を適時参観していただくことをお勧めしております。ただ保護者様の諸事情等も加味し、来所が難しい場合は、お子様のあらわれについて丁寧なフィードバックを努めていきます。 ・【相談業務】に重きをおいており、保護者様に療育内容の解説や子育てについてのお悩みや相談について科学的根拠にもとづいた助言を行います。									
営業時間			9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	基本的には集団療育の場合 有(他児童との兼ね合いで出来ない場合もございます。一度ご相談下さい。)	
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	始めの挨拶の歌 生活動作遊び（洗濯ばさみではさむ、外す タオルを絞る、干す、机を拭く 箸遊び ビニール袋を縛る 各種ボタンをつける、外す）									
	運動・感覚	粗大運動（バランスボール ボールの当て ラダー 縄跳び ボール遊び バランスストーン 平均台 サーキットトレーニングなど） 微細運動（鉛筆を用いての線書きプリント、ひらがなプリント、数プリント スズランテープを裂く ピンセットでフルーツ消しゴムをつまむ ）									
	認知・行動	フラッシュカード リンク記憶 事物名称カード 視覚探索 直観像記憶 ひらがな歌 平面パズル 立体パズル 回転推理 数理解（実数抽出）									
	言語 コミュニケーション	自己紹介 質問をする 質問に答える									
	人間関係 社会性	SST やりとり遊び（しりとり すごろく じゃんけん ）									
家族支援		参観中やお迎え時のフィードバックの際に療育内容の意図や目的の説明を行います。 利用者様の家庭生活や園生活についての助言をします。 利用者様以外のごきょうだいにに関する質問や助言にも対応します。 全ての助言は脳科学、応用行動分析学、心理学など科学的根拠に基づいた助言となります。					移行支援		・児童発達支援管理責任者や指導員が園に訪問し、お子様が園生活で困り感を抱えていないか確認します。困り感が見られた場合は園と連携し、支援方針を共有して困り感の解消を図ります。 ・園生活を楽しめているか、療育場面で発達の遅れが気にならなくなってきたかなど多面的に利用者様を観察し、地域移行を進めます。 ・保護者様の同意の上、就学先の小学校とサポートかけはしシートにより情報共有を図ります。		
地域支援・地域連携		外部委託を行い、警察署・消防署等連携を図り防災訓練や応急処置訓練を行います。集団療育では地域のスーパーに徒歩で買い物にいきます。					職員の質の向上		初任者研修 接遇研修 応用行動分析学についての研修 虐待・身体拘束防止研修 安全研修 BCP研修		
主な行事等		季節の歌・教材・おやつを取り入れています。									